

## 農薬事故防止へ 保管庫巡回点検

神奈川県・  
JA相模原市

【神奈川県・相模原】  
JA相模原市は26日までの2カ月間、JA園芸組合員の全148戸と、農薬を所有する組合員を対象に、農薬保管庫巡回点検を実施している。

農薬事故を防ぎ、地域環境や生産者、農産物の安全を守ることが目的。JA職員が組合員宅を訪問し、農薬保管庫点検手順に基づ

き、農薬の適正な使用や管理・保管状況などを点検する。

7月下旬には、JA職員と神奈川県農業技術センター北相地区事務所職員が、相模原市中央区の田名地区を巡回。農薬管理の様子を確認し、安全管理に対する一層の意識向上を図った。

JA指導販売課の川村百合子さんは「定期的な巡回で組合員の安全を守り、より安全・安心な農産物の生産につなげていきたい」と話した。



農薬保管庫の点検を行うJA職員  
(神奈川県相模原市で)